

I C カードリーダの取得

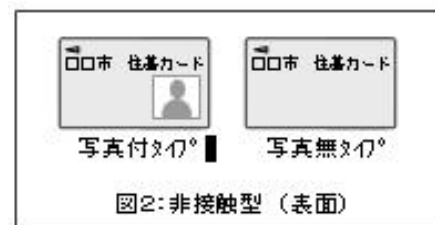
「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書など、使用する電子証明書が「I Cカードに格納されている場合」は電子証明書を読み取るための「I Cカードリーダ」が必要になります。

I Cカードは、I Cチップの金属端子が表面に出ている「コンビ型I Cカード」と金属端子が表面に出ない「非接触型I Cカード」に分かれており、発行される住民基本台帳カードは、市町村により異なっています。

接触、非接触共用(コンビ型)



非接触型



したがって、お手持ちのI Cカード(住民基本台帳カード)のタイプを確認の上、適合するI Cカードリーダを選択する必要があります。四日市税務署管内の市町村が発行したI Cカード(住民基本台帳カード)を読みとることができる安価(ネット価格: 2, 980~3, 465円)なI Cカードリーダは、次のとおりです。特殊な商品のため、ビックカメラ等からネット(通販)での購入をお勧めします。詳細は、公的認証ポータルサイトで確認できます。

(http://www.jpki.go.jp/rwinfo/jpki_sgd_rwinfo_top/php)

四日市市・菟野町・朝日町・川越町が発行する住民基本台帳カード(電子証明書)対応機種		
①	NTTコミュニケーションズ	SCR3310-NTTcom 接触型USBタイプ
②	日立	HX-520UJJ 手動カード挿抜USB接続接触型
③	シャープ	RW4040 * 接触型、USB1.1対応(高速処理)

*Windows 2000 service pack 2/Windows 2000 service pack 3は動作確認されていない。

I Cカードリーダデバイスドライバーの取得

シャープ製、「RW4040」で、例示すれば、次のとおりです。

なお、メーカーにより、ドライバーがCD-ROMに格納されている製品もあります。このような場合は、下記の手続をする必要はありません。

① ハードディスク上に、任意の名前の「フォルダ」を作成する。

↓
② <http://benric.jp/dl.html> にアクセスする。

↓
③ メニューボタン「ダウンロード」をクリックする。

↓
④ 「ダウンロードRW4040-driver-2.06-4. Exc」をクリックする

↓
⑤ 先に作成した「フォルダ」を選択する。 → ⑥ 「保存」をクリックする。

↓
⑦ 「保存ファイル」を「ダブルクリック」すると、自動的にファイルの解凍が始まりインストールが作成される。

I Cカードリーダ
の接続をしない

I Cカードリーダー（ドライバー）のインストール

「シャープ製RW4040」をパソコン(XP)にインストールする手順の例示。
先ず、パソコンにI Cカードリーダーを接続し、次の手順の作業を行います。

- ① 「Setup.exe ファイル(アイコン)」をダブルクリックする。
↓
- ② 「RW4040、ドライバーインストーラ」画面：「インストール」をクリックする。
↓
- ③ 「RW4040、ドライバー」画面：「次へ」をクリックする。
↓
- ④ 「I CカードリーダーのケーブルをパソコンのUSBポートに挿してください」画面
↓
- ⑤ 「RW4040、ドライバー システムの再起動」画面：「完了」をクリックする。
↓
- ⑥ 「ハードウェアのインストール」画面：「続行」をクリックする。
↓
- ⑦ 「RW4040、ドライバー システムの再起動」画面：「完了」をクリックする。

I C カ ー ド リ ー ダ の 設 定

利用者クライアントソフトの利用にあたっては、I Cカードリーダーの設定が必要になります。

I Cカードリーダーの設定を行う際には、事前にI Cカードリーダーの接続及びドライバーソフトのインストールが完了している必要があります。

以下、「PC/SC 接触型・非接触共用型」対応I Cカードリーダーの設定の手順です。

- ① 「I Cカードリーダー」をパソコンに「接続」する。
↓
- ② Windows 「スタートメニュー」→「プログラム(P)」→「公的個人認証サービス利用者クライアントソフト」→「公的個人認証ユーティリティ」を「起動」する。
↓
- ③ 「公的個人認証ユーティリティ画面」：「I Cカードリーダー設定」を選択しクリックする。
↓
- ④ 「I Cカードリーダーライタ設定画面」：①「PC/SC対応(P)」の「オプションボタン」をクリックする。
↓
② 設定内容に誤りがないことを確認し、「設定」をクリックする。
- ⑤ 「公的個人認証ユーティリティ画面」：「OK」をクリックする。
*NMDA：非接触型である。